



“心豊かに育てほしい”

落ち葉が赤や黄色、オレンジへと色を変え、園庭での遊びが一段と楽しい季節となりました。子どもたちも園庭を駆け巡り、それぞれの宝物を見つけ「先生、見て見て」と嬉しそうに見せてくれます。色とりどりの落ち葉やどんぐりなど秋の自然は子どもたちにとっては“宝の山”。自然に触れながら遊ぶ中で、探求心や好奇心をくすぐり、たくさん発見や気づきを重ね、心豊かに育てほしいと願っています。

また、気温が下がり乾燥してくるとインフルエンザや風邪に感染しやすくなります。園では手洗い・水分補給を習慣づけ、一人ひとりの体調に留意しながら保育を進めていきたいと考えます。御家庭でも手洗いやうがい丁寧に行い、十分な休息をとるなど、規則正しい生活を心掛けましょう。



“こんな親になってほしい！”



【第7回】「親は感度のいい受信機であってほしい」

「お母さん、今日は幼稚園でこんなことがあったんだ……」と子どもが園であったことを喜び勇んで話そうとしたところ、「今、お母さんととても忙しいの、後にして……」と子ども意欲をストップさせたり、黙って無視したりする親が案外多いのではないのでしょうか？

こういうことが繰り返されると、子どもは、「親には何を話してもむだだ、これから絶対に話をするもんか」ということになります。「そうなの、じゃあ、お母さんに話を聞かせてよ！……」とすぐに反応する親であってほしいものです。

我が家の場合も、義務教育期間中は特に、親に責任があることを前提に、毎日必ず（娘とけんかをしたときは中断したこともありましたが……）話す時間を設定しました。「おやじ（娘は尊敬の念を込めて？わたしのことをそう呼びます）、〇〇ちゃんが□□□って言うんだけど、わたしは、△△△だと思うのね。どう？」「お父さんも△△△だと思うよ。自信をもったら……」何気ない会話ですが、娘が物事を判断するときの基準の1つになったようです。



【園長からのお願い】

- 1 朝9：00までの登園に御協力ください。（朝の寒さが原因？また増えてきました。）
- 2 睡眠時間をしっかり確保してください。（睡眠不足は万病のもとです。）
- 3 生活のリズムを整えましょう。（早寝・早起き・朝ごはん、休園日の過ごし方）